



FB通信

うつのみや

フードバンク通信⑨ -2020/6/25- //2019年1月15日創刊//



フードバンクうつのみや

NPO法人 フードバンクうつのみや

TEL 028-348-3412 WEB <https://fbu2189.org>

FAX 028-623-6036 栃木県宇都宮市埴田 2-5-1 共生ビル 3階

◆初日で予約50件！

——コロナでバイトがなくなり、どう節約するか困っていた。生活費はバイト代+奨学金。親にばかり頼れないので、食費を浮かせられて助かる——

6/13の「第1回学生応援きずなセット配布会」で聞かれた学生の声です。宇都宮大学生 100人へ配布する予定でしたが、初日に50件を超える申し込みがあり、急きょ40セット増で準備しました。当日は雨でしたが、113人の学生へ配布できました。内容は米 3kg・乾麺・レトルト食品など3～5日分。約6kgの食品+支援情報のチラシを紙袋入れる作業には、宇大生3人がボランティアで来てくれました。



宇大生 113 人に食品配布 第1回 学生応援きずなセット

●宮坂真耶（宇都宮大学4年・FB通信編集担当）

◆バイトなくなり学生ピンチ

宇大はコロナの影響で授業はすべてオンライン、サークル活動も禁止。さらに大きな影響は「バイト」です。バイトがなくなったりリフトが減らされたり…と身近な友人から話を聞きました。今や学生のほとんどはバイトで生活費を賄っています。中には学費をすべて払っている苦学生もいます。私のバイトはOKでしたが自分事として考えないわけにはいかない、と思いました。ちょうど、他県で学生対象食品配布活動も出始めた頃で「自分はFBにかかわっているから、何かできるんじゃないか」とうずうずしてきました。

早速徳山さんに「学生対象の食品配布をしたい」と呟いたところ「いいね」と後押し。そこから2週間、FBボラと食品準備や広報開始。宇大地域デザインセンターにアンケート作成と分析をしてもらい、学生の現状を知ってもらう機会になりました。また「若者を応援したい」と食品寄贈者も多数。宇大OBからお米100kgやお金の寄付、サンバの里自然学校から里山うどんの寄贈がありました。

◆留学生も困ってる。口コミで続々と

配布会は、コロナ対策で短い時間でしたが、食品を渡して学生の笑顔と「ありがとう」の言葉を受け取ることができました。口コミがあったのか、特に留学生の飛び込み参加が多く、学生の横のつながりを感じました。ボランティア間でも「対面で渡せて、あたたかい気持ちになった」と話しました。

FBは民間のセーフティネットですが、まだまだ学生に知られていません。今回は対象を明確にしたことで、学生が来やすくなったのでしょう。「第2回」は対象を宇都宮市内の学生へ拡大します。コロナで将来を諦める学生が生まれないうち、FBを拠点に地域のみなさまの力を少しずつ合わせていけたら、と思います。



「みんなの熱を感じています」

6月からボランティアに来だして、参加回数はまだまだ少ない私ですが、そんな短い間でも、みんなの『熱』を感じています。

熱は、地域の方々から寄贈される沢山の食品を見たとき、寄贈の瞬間に立ち会ったとき、様々なFB会員さんやFBボランティアさんと活動をご一緒したとき、利用者さんにお会いしたとき、多くの思いがこもった食品をお渡しできたとき、『熱』を感じました。

ひとつひとつの熱は、こうしてFB事務所へ来たからこそ体感できたのだと思います。FBボラの経験は、自分のこれからの生き方に強く影響していく予感がしています。

今後は私の熱も加えていけるよう行動しながら、FBうつのみやの熱が多くの方々に伝播して欲しいと思っています。(K.S)

今月のSOS

FB 利用世帯数（相談回数）

4月 60世帯（相談120回）

5月 70世帯（相談96回）

FB利用者の主な利用理由(2020/4-5)*人数

ボランティアのつぶやき

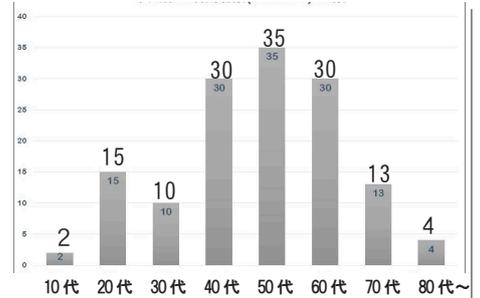
仕事探し・失業	低収入・低年金	借金・滞納	金銭管理
106	90	29	21
		病気	精神疾患
		16	16
		DV・離婚	住居
		4	2

10～20代の妊娠により生活困窮した人が3名いました。

コロナの影響による失業や収入減が多いですね。

1つの支援団体へ行ってもなかなか状況が変わらない人もいます。

年代別 FB 利用者数 (2020/4-5)* 人数



今月のSOSの一部

4/2 ● KJ 女 27 歳・宇都宮。 3 人家族。生保を受けたいが「家賃が高い」と受理されず。本人のメンタル面、子ども（発達障害の疑い有）の送迎、職場の人間関係などから現在の仕事を辞めようと思う。⇒米 3kg 食品 5kg 支援。⇒● 4/9 米 3kg 食品 5kg 支援。

4/4 ● ST 男 34 歳・宇都宮。 運送ドライバーで生活していたが、仕事が減り収入が減っ

てしまった。妻は**学校が休みの子どものために仕事を退職**し困窮。借金があり返済が苦しい。⇒食品 7kg 支援。⇒● 4/10 米 5kg 食品 5kg 支援。⇒● 5/7 食品 9kg 支援。

4/4 ● TD 男 62 歳・宇都宮・7 回支援。 ペンキ屋でアルバイトしているが**コロナのため休業**し収入減。糖尿病治療や社会保険料

で出費が多く貯えもほとんど無い。⇒食品 1kg 支援。⇒● 4/8 米 3kg 食品 2kg 支援。⇒● 4/22 米 3kg 食品 3kg 支援。⇒● 4/28 食品 5kg 食品 1kg 支援。⇒● 5/9 食品 4kg 支援。⇒● 5/20 食品 3kg 支援。⇒● 5/29 食品 2kg 支援。来月より就労する。⇒● 6/9 仕事は腰痛で駄目になった。食品 3kg 支援。

4/8 ● KA 男 22 歳・宇都宮。 3 人兄弟の長男。母親が**3 人の息子をおいて**、お金を持って家を出て行ってしまった。若者サポステの支援を受け勤務している。⇒米 5kg 食品 7kg 支援。

4/10 ● TS 男 44 歳・宇都宮。 人間関係がこじれ 8 月中旬に仕事を辞めた。**ホームレス状態**で今まで過ごしてきたが、とうとう所持金なくなった。⇒米 3kg 食品 5kg 支援。⇒● 5/2 米 3kg 食品 4kg を支援。⇒● 5/14 米 3kg 食品 2kg 支援。⇒● 5/21 米 3kg 食品 4kg 支援。⇒● 6/4 米 3kg 食品 4kg 支援。

4/14 ● TG 男 48 歳・宇都宮。 生保ほぼ全額入った**財布を落として**しまった。脳梗塞発症したがお金が無くその後の検査出来ず、**薬を間引いて**飲んだ。⇒米 3kg 食品 2kg 支援。⇒● 4/21 米 3kg 食品 2kg 支援。

4/16 ● IS 男 13 歳・宇都宮。 所持金 60 円。家庭の経済的困窮。父母は離婚しているが、実母実父の 3 人で暮らしている。母子間の関係は良好だが、経済的には家賃と光熱水費を実父が支払っているのみで、**食費や学費等は母親の負担だが失業中**で収入無し。子どもは触法少年。児童相談所が

FBでたすかりました

子2人シングルマザー「プレッシャーが一瞬で消えました」

田口 由枝さん (43・仮名)

11 年間シングルマザーで誰にも頼らず、2 人の子育てをして日々頑張っていました。しかし、コロナウイルスの影響により仕事が急変、収入が半分以下になりました。

貯金も無く、今までにない不安がつのりました。お米を買おうか、食材を買おうか…悩んでいる時に Twitter で初めて FB うつのみやさんの活動を知り連絡を取ることにしました。

素早く丁寧な返信が届き、翌日に相談に行きました。いろいろ相談して温かくお話やアドバイスを頂き本当に感謝しています。今までずっと感じていた「1 人でなんとか頑張らなきゃ」というプレッシャーが一瞬で消えて涙が出ました。子ども達にお腹いっぱい食べさせることができ、喜ぶ顔を見られました。今は幸せでいっぱいです。私達に光を与えてくださり、心からありがとうございました。私も FB さんに恩返しができるようにこれから精一杯頑張ります。



● Twitter のダイレクトメッセージから支援につながる事ができた田口さん。FB 活動をしていて良かったと心から思える嬉しいメッセージでした。(FB ボラ・伊東)

「明日から家族3人で食べるものが無い」。2月のある日の夕方、男女2人がやってきた。隣町のいちご農園で働いている健さんは非常勤だが年間を通じて働いている。手取りの月収は15万円程度。生活保護基準額(生活扶助と住宅扶助の合計額)をざっと計算してみたところ20万前後。とても3人では暮らすことができないと思われた。昨年、内縁関係の妻と娘3人で暮らし始めた。妻は派遣社員として工場で働いていたが体調を崩し、勤務が辛くなってしまった。12月末に派遣会社を退職した。体調が戻り次第、職場復帰を考えていたが、なかなか体調は改善しなかった。健さん1人での収入では当然足りず、家賃や携帯電話料金を滞納するようになってしまった。すぐる思いで社協の困窮者自立支援相談窓口を訪ね、FB利用を勧められた。

3人の生活を、内縁関係や娘の様子など少し立ち入ってきいてみた。前夫のDVから逃れてきた妻と娘と一緒に住もうと声をかけ、アパートを探してきた健さんは優しい男性であった。しかし、妻が病気になって働けないと生活が破綻してしまう経済状況だった。

3月頃健さんはWワークでコンビニ夜勤を始めた。



小澤勇治●本会職員

SOS の途中

家族3人 新たなスタート

中西 健さん(仮名 30代)

1人の収入では
生活破綻してしまうが…

夜勤明けで8時始業の農園へ向かう日が週3日。また妻も身体に負担の少ない仕事ということでいわゆる「夜の街」の職場に行ってみた。娘はDVの影響か、学校へは通えていなかった。

当面は国民健康保険税、国民年金保険料などの減額免除や納付の猶予などの手続きを進めてもらうよう話をした。体調の悪い妻は医療費負担を心配していたため、無料低額診療事業できちんと受診するよう勧めた。さらに、娘の不登校や心の状況の把握と改善に向け相談機関の「ポラリス☆とちぎ」の存在を知らせた。

4月末にFB利用3回目となった健さんは、農園を辞めコンビニの仕事1本にすることを決めていた。コンビニの勤務日数を増やすと20万円位の手取りが見込まれるためだ。妻は仕事継続の意気込みが強かったが、30代女性の体調悪化は長期化する恐れもあるので、治療を優先させて回復を目指そうと話した。

6月末に待望の20万円の給与と定額給付金が入ってくるが、滞納している支払いに充てなければならない。3人家族の頑張りとこれからの生活を励ました面接であった。

6月末に待望の20万円の給与と定額給付金が入ってくるが、滞納している支払いに充てなければならない。3人家族の頑張りとこれからの生活を励ました面接であった。

<国税の減額・免除制度>前年の世帯の所得合計額が一定額以下の場合に、医療保険・後期高齢者支援金・介護保険分それぞれの均等割額と平等割額(7・5・2割分)が所得額に応じて軽減する。また解雇・倒産・雇止め等で、雇用保険受給資格者証が交付になった方の軽減もある。いずれも申告が必要。また、特別な理由により生活が著しく困難な世帯に対し、保険医療機関での負担金一部軽減が一定期間受けられる制度がある(国保法第44条)

相談に入る。⇒米5kg食品8kg支援。⇒●5/1米5kg食品15kg配送。

4/17●SY男67歳・宇都宮。独り親方として建築関係の請負をしていたが収入が少なく家賃公共料金の滞納あり。家賃150万円の滞納。生保窓口でFBと法テラスと宮ハローワーク案内される。法テラスはコロナの影響で相談窓口を閉めていた。社協へも行ったが必要書類など細かく指示されあちこち振り回されている。本人は生保利用を希望しているため生保窓口へ電話を入れ「強く要請」した。⇒食品3kg支援。

4/21●NN男20歳・宇都宮。警備員の仕事3、4月で10日間しか働けず。手取り6,000円のみ。警備員の仕事に就いていたが携帯が止まったため失業状態。⇒米3kg食品5kg支援。税金や保険料減免申請を案内。

4/22●JA男65歳・宇都宮。同居人に暴力を振われ年金を取り上げられてしまった。警察へ被害届を出し何も食べていないため食料の支援を受けに来た。⇒食品5kg支援。⇒●5/20食品5kg支援。

4/22●TI女40歳・宇都宮。外国にルー

ツがある。通訳とともに来所。本人も少し日本語話せる。5年前来日、3年前日本人男性と結婚、今年1月に離婚。2歳半の息子が居る。飲食店に採用されたがコロナの影響もあり勤務依頼の連絡来ず。⇒食品5kg支援。⇒●5/1食品5kg支援。

4/30●AT女20歳・宇都宮。障がい者相談支援センターから来所。施設で育ち、17歳より相談支援専門員の支援を受けている。3月に施設退所後、1週間母親と同居したが上手く行かず家を出て、知合いの家を転々とした。義理の父親の家に泊めてもらったが性的虐待を受けそうになった。相談支援専門員へ相談し宇都宮へ転居し、生保申請。家電つきのアパートのため頑張って調理すると。「味噌汁作った」と話す。⇒米3kg食品9kg支援。

5/14●TS女75歳・栃木県内。年金と生保利用で生活している。公共料金と共益費を年金支給月にまとめて支払っているが遅れがちになってしまった。毎月支給額が変わるので金銭管理が難しい様子。⇒米3kg食品3kg支援。

5/14●HS男52歳・宇都宮。視覚障害者。障害福祉課から来所。コロナ関連で勤務していたマッサージ事業所が廃業してしまい失業。ハローワークの帰りにガイドヘルパーに連れてきてもらった。⇒食品10kg支援。⇒●6/12食品3kg配送支援。

5/20●KJ男56歳・宇都宮。会社の不祥事+コロナの影響で仕事が激減。国保証なく高血圧の治療できない。⇒米3kg食品8kg支援。

5/23●IS男64歳・宇都宮。路上で暮らす食品無く、寺にもらいに行き掃除などをしてきた。名古屋→東京→仙台などへ行っていた。給付金は住民票無いとダメと言われた。⇒冷凍パン提供。食品1kg支援。⇒●5/26食品4kg提供。⇒●6/3食品5kg支援。

5/23●TK女19歳・宇都宮。妊娠7ヶ月。アルバイトできずお金無く、病院へ行けない。生保は親の同意が必要とのことではない。2人独立の方向で生保申請目指す。⇒米3kg食品4.5kg支援。⇒●5/28食品5kg支援。

栃木県で生活困窮者推定 3万9000人。

1ヶ月 321tの食品が必要です。 ●徳山 篤 (FB うつのみや・理事長)



今年の3月～5月の社会活動の停滞の影響で、苦境にさらされる人がまだまだ増えるはず。あるエコノミストは全国で517万人の失業者が出ると言います。栃木県の人口は、国の人口の1.54%なので、計算すると栃木県の失業者は7万9千人。家族を2人とすると、15万8千人が失業家庭の人口となります。制度等のセーフティネットから（一時的に）外れる人が25%だと想定すると、FBが支援すべき人は約3万9千人です。1人平均月に8kgの食品が必要となると県全体で1か月312tの食品が必要になります。

これだけの食品を集配するのはFBだけでは到底ムリ。企業（食品・運送・倉庫等）や農業などの力を結集して新たな物流のシステムを構築する必要があります。今後新種の感染症や災害多発も考えると、今この機会にFBのシステムを社会全体で創る必要があります。

FB うつのみやでは、目の前の支援活動に取り組みつつ、県全体のFBシステムを構築したいと思っています。「たすけ愛のとちぎ、一緒にやろうよフードバンク（案）」を合い言葉にご協力お願いいたします。（徳山）

第1回 宇大生 132人 「学生応援きずなセット」 活動報告

2020年6月13日（土）に行なった「第1回学生応援きずなセット配布会」では、学生の生活状況を調査し、今後の支援に活かすために〈アンケート〉を行いました。

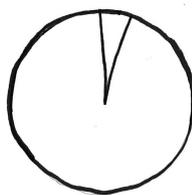
実施概要

- ◆ 目的：食品配布利用者の実態を明らかにする。
- ◆ 対象：宇都宮大生で事前に予約した人
- ◆ 期間：6月4日～13日
- ◆ 方法：グーグルフォーム
- ◆ 有効回答数：133（回答者数134）
- ◆ 実施主体：NPO フードバンクうつのみや
- ◆ 分析協力：宇都宮大学地域創生推進機構 地域デザインセンター

アンケート結果
全文はこちら⇒



① 95%がコロナの影響で バイト状況が悪化



2月までバイトをしていた人のうち、6月までに95%の学生が「シフト減」「辞めてないが行けない」「辞めざるを得なかった」など、バイト状況が悪化した。

② 54%がコロナ以前より 食事回数減

コロナウイルス流行前（2月以前）の、1日当たりの食事回数（平均）は3回が73%、2回が27%だった。一方5月は2回が70%、3回が20%、1回が9%という結果。約54%が1日あたりの食事回数を減らしているといえる。

～学生の声～

この状態が続けば、学費の捻出のために休学する必要がある

親の収入が減り、学費が支払えるか心配。

生活費はバイト代+奨学金。食品配布はありがたい。

奨学金を多く負担しても、大学を辞める気はない。

今回のアンケートは大学生のほんの一部を対象にしたものですが、食事回数の減少やアルバイト減収など、見過ごせない課題がみえてきました。FB うつのみやでは今後も対象を広げてきずなセット配布活動をしていきます。

FBボランティア募集

・パソコン入力ボランティア

食品の入出庫の記録をパソコンに入力。週4時間程度の仕事量です。

・困窮者聞き取りボランティア

フードバンクに「食品ほしい」と来る人の話を聞きシートに記入します。不安な人は研修も受けられます。1回2時間、週1・2回程度できる人。

・食品管理ボランティア

入庫した食品の賞味期限を確認し、期限ごとに食品棚に並べます。週に1、2日・2～4時間くらいが目安です。

・送迎ボランティア

スーパーマーケットや施設に置いてあるきずなボックスの食品の回収や、寄付のお米の精米に行くときに、車を運転します。



10代～70代まで
得意を生かして活躍中。
一緒に活動しましょう！

NTT 東日本栃木支店 災害備蓄品の寄付

トピック

NTT 東日本栃木支店が、5年に1度の災害備蓄品買換えに合わせて食品のご寄付いただきました。1箱に1日分、3箱で1セット（3日分）となります。

現在までで600セットを受け取り、生活に困っている方に素早く届くよう、栃木県内の子ども支援団体や社会福祉協議会と連携して食品提供しています。



「もったいない」を
「ありがとう」に。

会員・寄付者 4/1-5/31 順不同敬称略

会員数 52人 (6/25時点)

- 正会員 / 15人 ●賛助会員 / 36人
- 学生サポーター / 1人
- 寄付者 / 個人：26人 ¥687,000

団体・企業：恵光寺¥10,000、とちぎコープ生活協同組合¥30,000、八洋¥1,900、榎野添通信¥10,000、宇都宮中央ライオンズクラブ¥100,000

FB うつのみや会員募集

◆会費（年間）

- ◎正会員 12,000円
- ◎賛助会員 3,000円
- ◎団体会員 30,000円
- ◎学生サポーター 1,000円

HP



Twitter



■銀行振り込み

栃木銀行 馬場町支店 店番号 005
普通 1086399

名義 特定非営利活動法人フードバンクうつのみや 理事 徳山篤

■郵便振替

口座番号 / 00260-2-90882

加入者名 / 特定非営利活動法人フードバンクうつのみや

■WEB サイトから…クレジットカードでのご寄付もできます。